

お知らせ
(経済, 大学同時)

平成30年6月11日
京都市産業観光局
(担当 新産業振興室 222-3324)
(公財)京都高度技術研究所
(担当 京都市ライフイノベーション創出支援センター 950-0880)

平成30年度京都発革新的医療技術研究開発助成事業の採択結果について

この度、京都発革新的医療技術研究開発助成事業について、有識者で構成する審査委員会において審査を行い、下記のとおり、御提案いただいた57件のうち17件を採択しましたので、お知らせします。

記

1 採択結果

	応募	採択
企業	11件	4件
大学研究者	46件	13件
合計	57件	17件
助成予定額	20,900千円	

2 採択一覧

(1) 企業 4件

企業・代表社名	事業テーマ	助成金額(申請額) (千円)
株式会社aceRNA Technologies 代表取締役 進 照夫	RNAスイッチ技術を利用した細胞選別試薬の研究開発	1,000
イーグロース株式会社 代表取締役 今西 勁峰	深層学習・高度研究向け放射線治療計画データ抽出加工基盤の開発	1,000
エニシア株式会社 代表取締役 小東 茂夫	AIを活用したカルテ要約作成支援技術の実用化	1,000
株式会社ヘルステック研究所 代表取締役 阿部 達也	ダイナミックデータを用いたオーダーメイド健康指導スマホアプリの開発と実証実験	1,000

(2) 大学研究者 13件

大学・研究者名	事業テーマ	助成金額(申請額) (千円)
京都大学大学院 医学研究科 教授 稲垣 暢也	腓神経内分泌腫瘍イメージング用 放射性同位元素標識プローブの実 証研究	1,300
京都大学大学院 医学研究科 教授 木下 彩栄	認知症患者のための家電製品使用 能力測定ツール開発	1,300
京都大学大学院 医学研究科 教授 市橋 則明	多関節筋力測定器の開発	1,300
京都大学医学部附属病院医療 情報企画部 助教 平木 秀輔	市場原理に基づいたベッドコント ロールシステムの開発	1,300
京都大学医学部附属病院臨床 研究総合センター開発企画部 准教授 佐藤 寿彦	肺癌定位放射線療法時における周 囲臓器への放射線性障害を軽減さ せる、新規胸腔内留置型シリコン 製スパーサーの開発	1,300
京都大学 ウイルス・再生医科学研究所 准教授 宮沢 孝幸	in vivo 遺伝子治療に適用可能な ステルスベクターの開発	1,300
京都府立大学大学院 生命環境科学研究科 教授 岩崎 有作	求心性迷走神経を作用標的とした 脳・自律神経ネットワークを利用 した新規インスリン抵抗性治療法 の開発	1,300
京都府立大学大学院 生命環境科学研究科 教授 椿 一典	生体を指向した硫化水素検出試薬 の創出	1,300
京都府立医科大学 分子脳病態解析学講座 教授 徳田 隆彦	アルツハイマー病の既存図胃液バ イオマーカーの血液への展開とそ れらを応用した多項目血液マー カーによる血液診断システムの実用 化	1,300
京都府立医科大学大学院 医学研究科 助教 能登 祐一	神経難病克服のための高密度表面 筋電図法を用いた運動単位発火パ ターン解析による中枢性障害検出 の臨床応用	1,300
京都府立医科大学大学院 医学研究科 教授 平野 滋	高齢者に対する介護予防法として の発声・嚥下機能向上訓練の開発	1,300
京都工芸繊維大学 電気電子工学系 准教授 高橋 和生	微粒子状物質成分分析のための乾 式識別・分離プロセスの開発	1,300
京都工芸繊維大学大学院 工芸科学研究科 教授 小谷 英治	遺伝子組換えカイコを用いた機能 性繭の開発と細胞培養への応用	1,300

3 事業概要

(1) 目的

京都市内の大学の研究者及び中小企業者を対象に、新たな医療機器や医薬品等の革新的な医療技術に関する研究開発に助成を行うことで、新規事業展開の「きっかけ」を提供し、医療分野における新事業への参入のサポート、新技術・新産業の創出を図る。

(2) 対象事業

新たな医療機器・医用材料、医薬品・診断薬・ケミカルグローブ等、健康・介護・リハビリ分野の開発につながる革新的な医療技術に関する研究。

(3) 助成金額

助成金額は、次のア、イに掲げるもののうち、いずれか低い額。

ア 助成対象経費の全額

イ **研究者**：直接経費の上限100万円

ただし、間接経費を含む場合は、合計額の上限130万円

中小企業者：上限100万円

(4) 募集期間

平成30年4月2日（月）～4月23日（月）

(5) 助成期間

助成金交付決定日～平成31年2月末日（単年度）

(参考)

京都市では、市内医療産業の振興を図る「ライフイノベーション創出支援事業」(※)の一環として、平成23年度から本事業を実施しています。

本事業は、市内の大学研究者及び中小・ベンチャー企業を対象として、新たな医薬品や医療機器等の開発につながる革新的な医療技術に関する研究開発活動に助成を行い、医療分野における新技術・新産業の創出を促すことを目的としています。

今年度の採択案件におきましては、AIをはじめとする最新のICTを活用した新しい取組、医療機器分野において先進的であるもの及び事業化への計画が高く評価されたものなどを採択しました。

※ ライフイノベーション創出支援事業

本助成事業のほか、京都大学をはじめとした医薬系大学の最先端の研究を企業につなぐことで、医療技術の進展とそれに伴う市内医療産業の振興を図ることを目的としています。

平成27年3月に策定した「京都市ライフイノベーション推進戦略」に基づき、産学公連携の取組を更に進めることとしており、「大学・医療現場・企業間のコーディネート活動」と「京都発革新的医療技術研究開発助成事業」を中心に新事業の創出を支援、推進しています。